

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業 点検・評価調書

4-IV-15

4-IV
-15

| | | | | |
|---------------|---|---------------|------|----------------|
| 章 | 第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備 | | 取組項目 | 公共交通機関内での対応の充実 |
| | 節 | IV ホスピタリティの向上 | | |
| 事業(施策)名 | 15 佐渡汽船における来訪者PRの取組強化 | | 事業主体 | 佐渡汽船(株) |
| | 事業実施期間 | H28~H34 | | 関連団体 |
| 事業概要 | 【事業目的】 | | | |
| | ○ 佐渡航路船内等で佐渡の文化や歴史を紹介するなど、佐渡への期待感を高める。 | | | |
| 事業実績 | 【事業内容】 | | | |
| | ○ 佐渡汽船乗船待合室や航路船内等で、佐渡への期待感を高めるための広報・PR活動を行う。 | | | |
| 今後の取組・課題 | 【事業成果】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 船内で鬼太鼓、民謡、デコイ体験等の芸能や郷土文化の体験披露、特産品販売を佐渡市等と連携して実施した。 ● 待合室や乗り場への通路に佐渡の旬な情報をボード記入して掲出(佐渡汽船観光ガイド課から繁忙時は毎日、基本は週2回の情報提供)し情報発信を行った。 | | | |
| 事業評価 | 【課 題】 | | | |
| | ■ 視覚に訴えるツールの整備が十分ではない。 | | | |
| 事業評価 | 【今後の取組】 | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 島内各所を職員がドローン撮影し、船内で流せるか検討を進めている。ただし、常時放映については、乗船客事情を含め検討する。(なお、船内での乗り換え案内アナウンスは遅延発生時等に行っている。通常時は船内案内所の時刻表で対応する。) | | | |
| 事業評価 | 【事業の達成度】 | | | |
| | [a ○ b ・ c] | | | |
| | 島内外団体等と調整し船内イベント実施によるおもてなしを実施した他、旅客ターミナルにおいても情報発信をおこなった。 | | | |
| 事業評価 | 【事業実施の効果】 | | | |
| | [a ○ b ・ c] | | | |
| | 【総合評価】 | | | |
| [A ○ B ・ C] | | | | |

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。